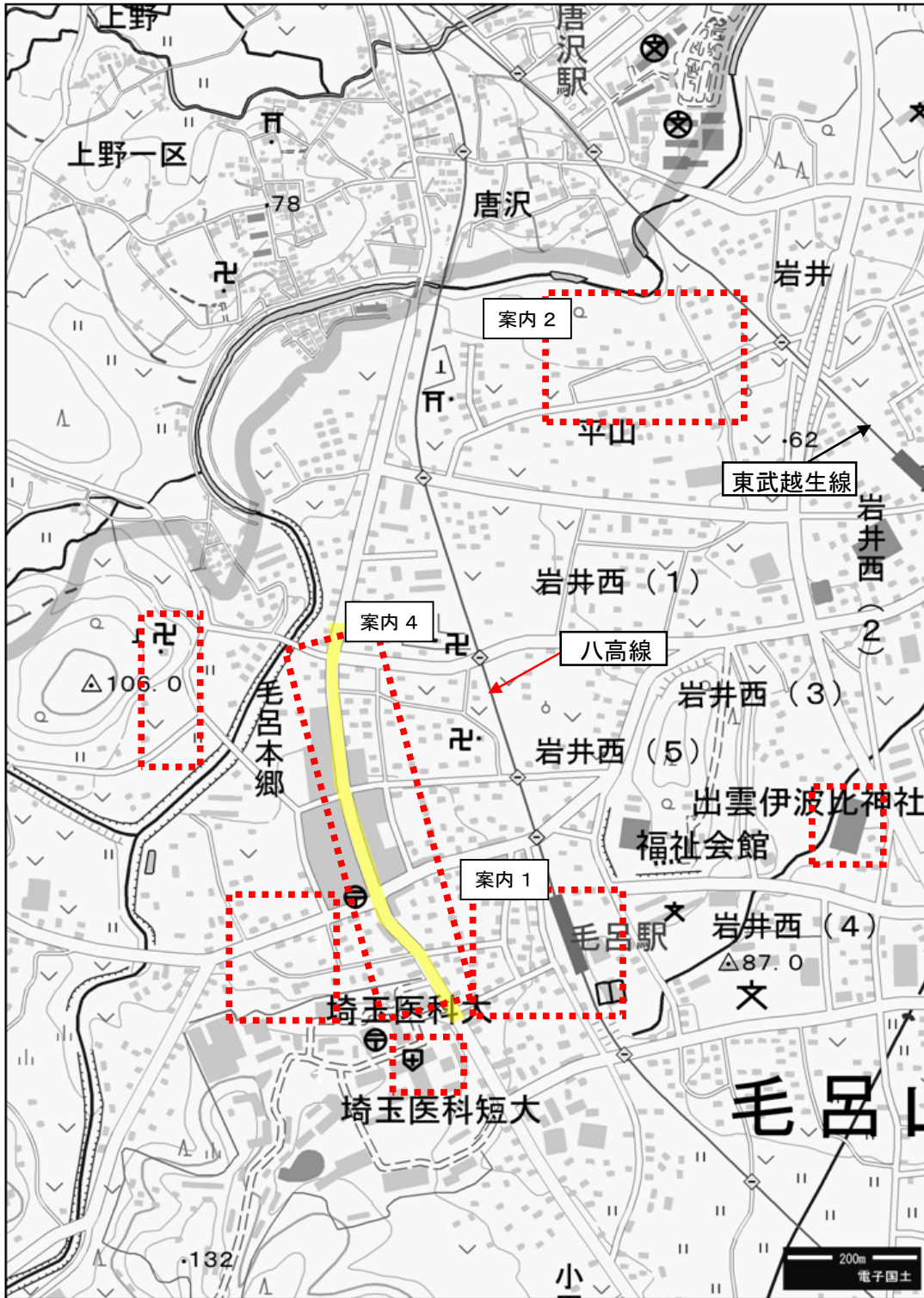


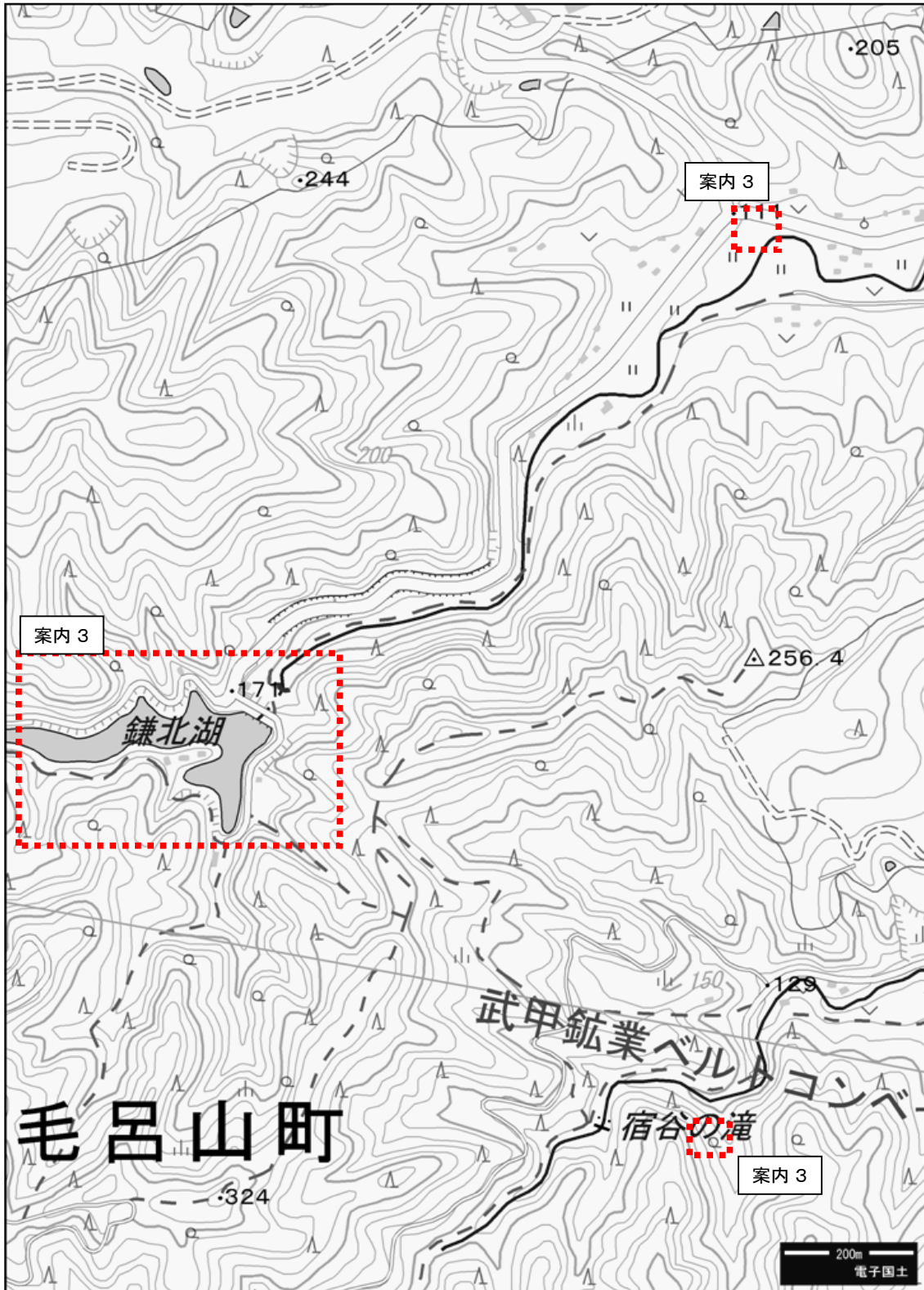
# 毛呂1



案内図

 調査範囲

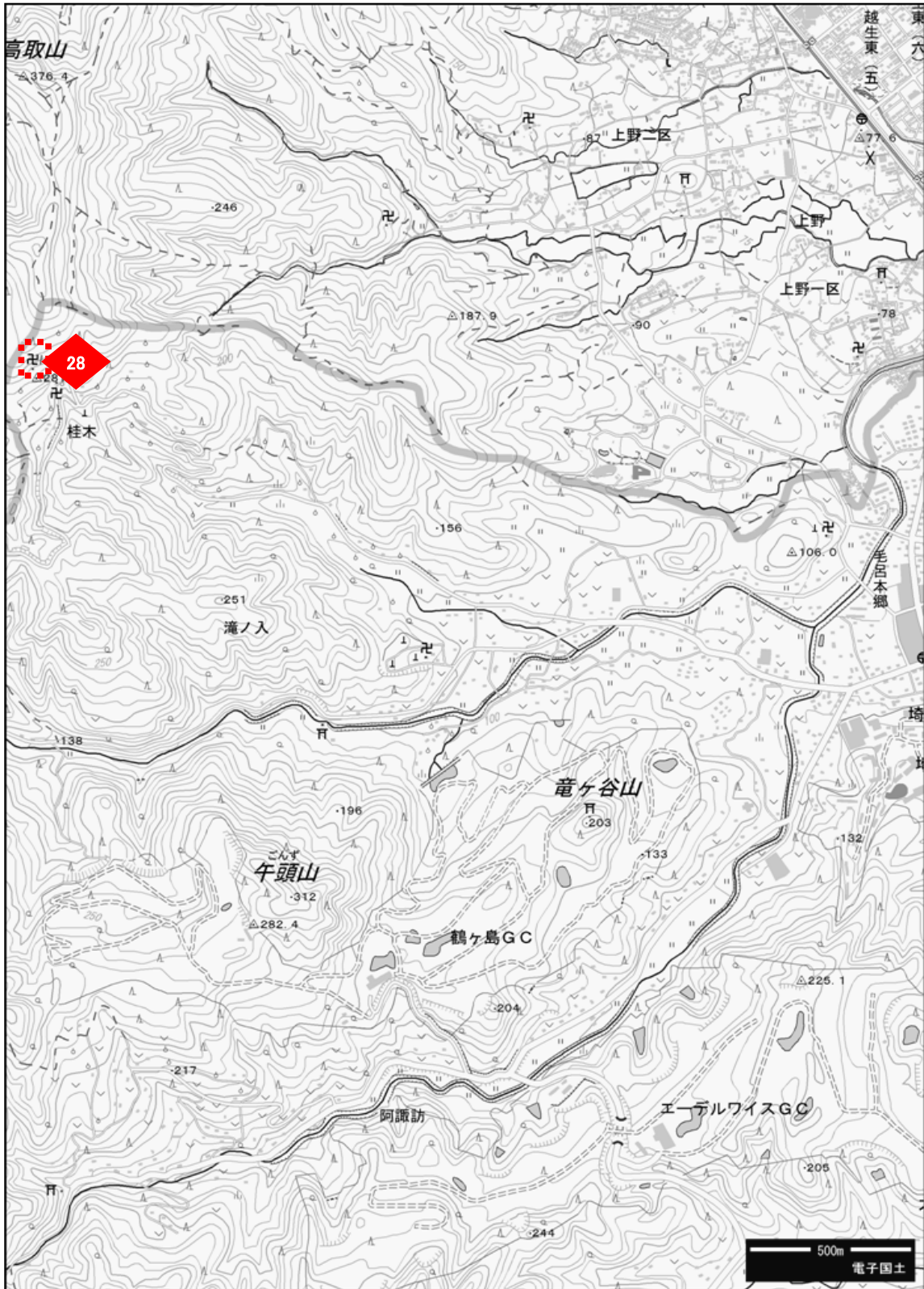
# 毛呂2



案内図

調査範囲

# 毛呂3



案内図

 調査範囲

毛呂1



凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

毛呂2



凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

# 毛呂3



凡例



史跡・寺社等

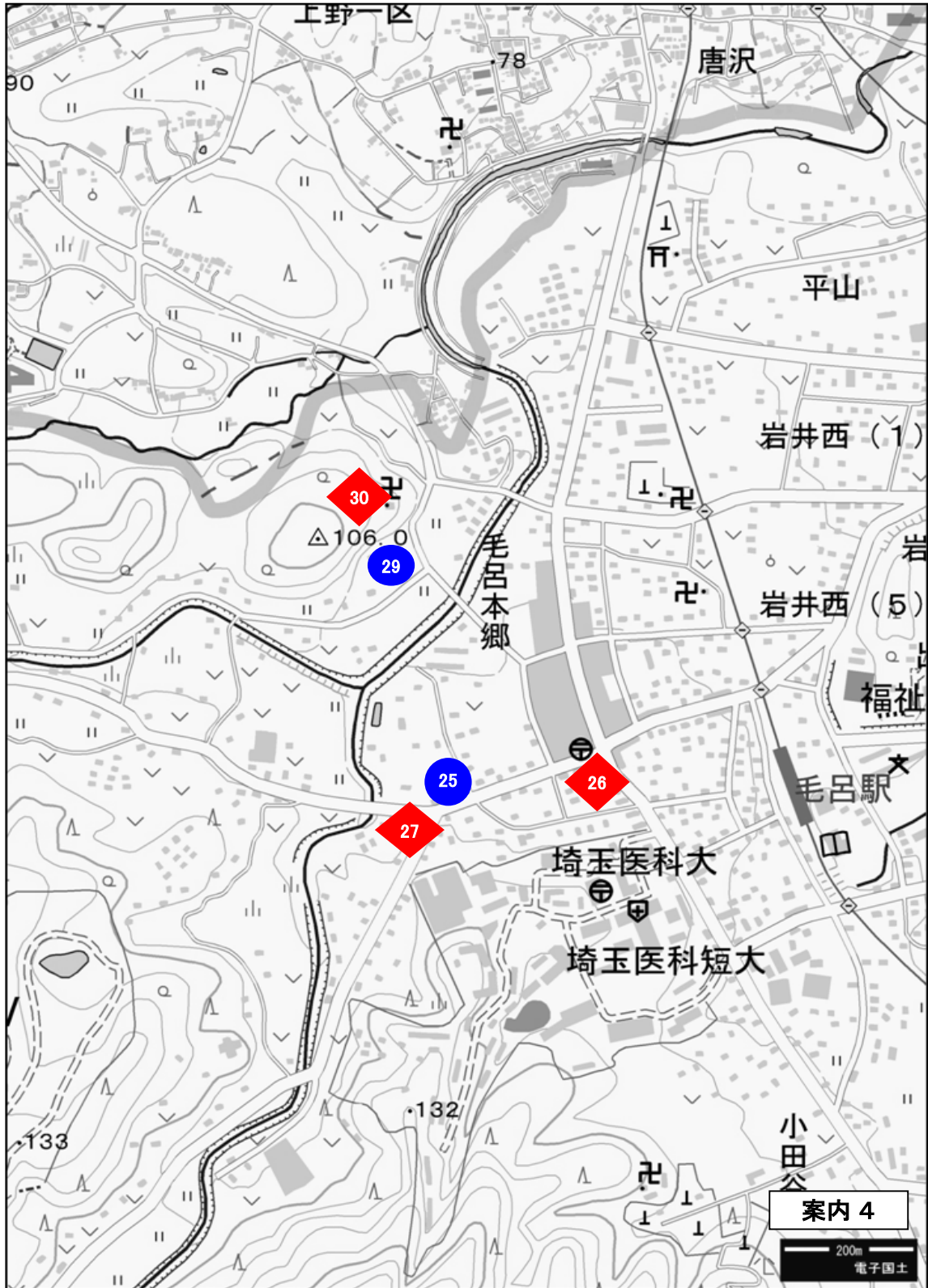


その他の建造物



通り・広場・樹木他

# 毛呂4



凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

## 毛呂



西部は自然が残る外秩父山地、北東には丘陵がかすめ、東部の低地には、水田が広がる。また、果樹園が多く、特にユズの産地として知られている。今回、調査した範囲には蔵を持つ民家が多数あり、どの家もキレイに補修され、今も大切に使われている様子だ。

(写真は桂木観音からの景色)

1	JR毛呂駅	2	蔵	3	埼玉医大病院
			<p>昔のイメージを壊さずに改修された駅。待合室内には座布団があり、とても暖かな雰囲気。</p>	<p>大谷石造りの石蔵。現在も倉庫として使用されている様子。</p>	<p>昭和47年に大学病院を開設。毛呂病院という名の前身があり、歴史自体はかなり古い。まさに白い巨塔。</p>
4	住宅	5	店舗	6	住宅
			<p>明治20年頃の建物。元々は、毛呂本郷の交差点付近にあったもので、昭和16年にこの場所へ移築。四方せがい造りの民家。</p>	<p>交差点に位置するたばこ屋。シャッターにはイラストが描かれている。看板の裏には、良い建物が見られる。</p>	<p>側面のみが塗り込めの家。隣家からの貰い火対策だろう。こちらのシャッターにもイラストが描かれている。</p>



7	住宅	8	蔵	9	蔵
					
<p>下屋をトタンで改修され、雰囲気がある建物。</p>		<p>駐車場の奥にある妻入引戸の蔵。 この駐車場には、店蔵と住居があったのであろう。 昔の町並みの名残を感じさせる。</p>		<p>No.8の駐車場から見える複数の蔵。</p>	
10	住宅	11	火の見やぐら	12-A	甲子大黒天
					
<p>青い屋根の家。 奥には井戸と蔵もある。</p>		<p>赤色の火の見やぐら。現在は使われていないが、警鐘発信に必要な機能は残っていた。</p>		<p>毛呂本郷繁栄の証として大黒天が祀られたことが、甲子大黒天の始まりだと言われている。</p>	
12-B	大榎	13	蔵	14	蔵
					
<p>甲子大黒天の御神木。 江戸時代の享保年間、毛呂本郷の旗本仙石采女が大黒天の分身零石をこの木の空洞に安置させたと伝えられている。</p>		<p>平入下屋のある蔵。 また、脇には漆喰が塗られていない蔵もあった。</p>		<p>袴はモルタル補修。</p>	

15	蔵	16	蔵	17	蔵
			<p>薄い黄色の蔵。 袴はモルタルで補修されている。</p>	<p>外壁の下半分は、生子(なまこ)トタンで補修されているが、遠めではほとんど分からない。 母屋は、現在工事中。</p>	<p>民家の蔵。 袴はモルタル補修。</p>
18	路地	19	幼稚園	20	川
			<p>竹の合間からの木漏れ日が清涼感を醸し出す。</p>	<p>緑の屋根と、黄色い壁がやさしい。 写真手前は特別教室、奥は体育館。</p>	<p>ときわぎ幼稚園裏を流れる川。 遊歩道は、園児達の散歩コース。</p>
21	出雲伊波比神社	22	宿谷の瀧	23	鎌北湖
			<p>古式ゆかしい「やぶさめ」で有名な神社。本殿一間社流造、県内最古の神社建築で棟札二面と併せて国の重要文化財に指定されている。</p>	<p>落差12mと小さな滝ではあるが、苔むした岸壁に囲まれた空間には、清涼な雰囲気漂う。</p>	<p>元は、農業用貯水池として造られた人工の湖。 季節によっては、「ソメイヨシノ」「モミジ」が楽しめる。</p>

24-A	住宅	24-B	蔵	25-A	酒造	
				立派な長屋門の残っている民家。母屋は、現代風に改修されていた。	広い敷地の片隅には、蔵もあった。	蔵の白い漆喰。それに繋がる建物も白壁で仕上げている。
25-B	路地	26	道標	27	庚申堂	
				板塀が残っている路地。	交差点の片隅にひっそりとたたずむ。「向左 高麗川村」「向右 越生町」と彫られている。いつ頃のものは、確認できず。	麻原酒造前の交差点にある。「道祖神」、「庚申塔」などの石碑が複数祀られている。
28	桂木観音	29	住宅	30	安楽山 高福寺	
				桂木山の山腹、標高281mにある。千住観音が安置されている朱色の本堂には、威厳を感じる。	冠木門と煙出しがある民家。養蚕を行っていたであろう。	急な坂道の上にあるお寺。1605年(慶長中期)に開山されたと言われている。本堂の前には、風格のあるクスノ木がある。